

# 学校感染症情報 症候群サーベイランスシステムについて

三重県では、各学校施設に協力していただき、感染症による欠席者情報を毎日このシステムに入力していただいています。

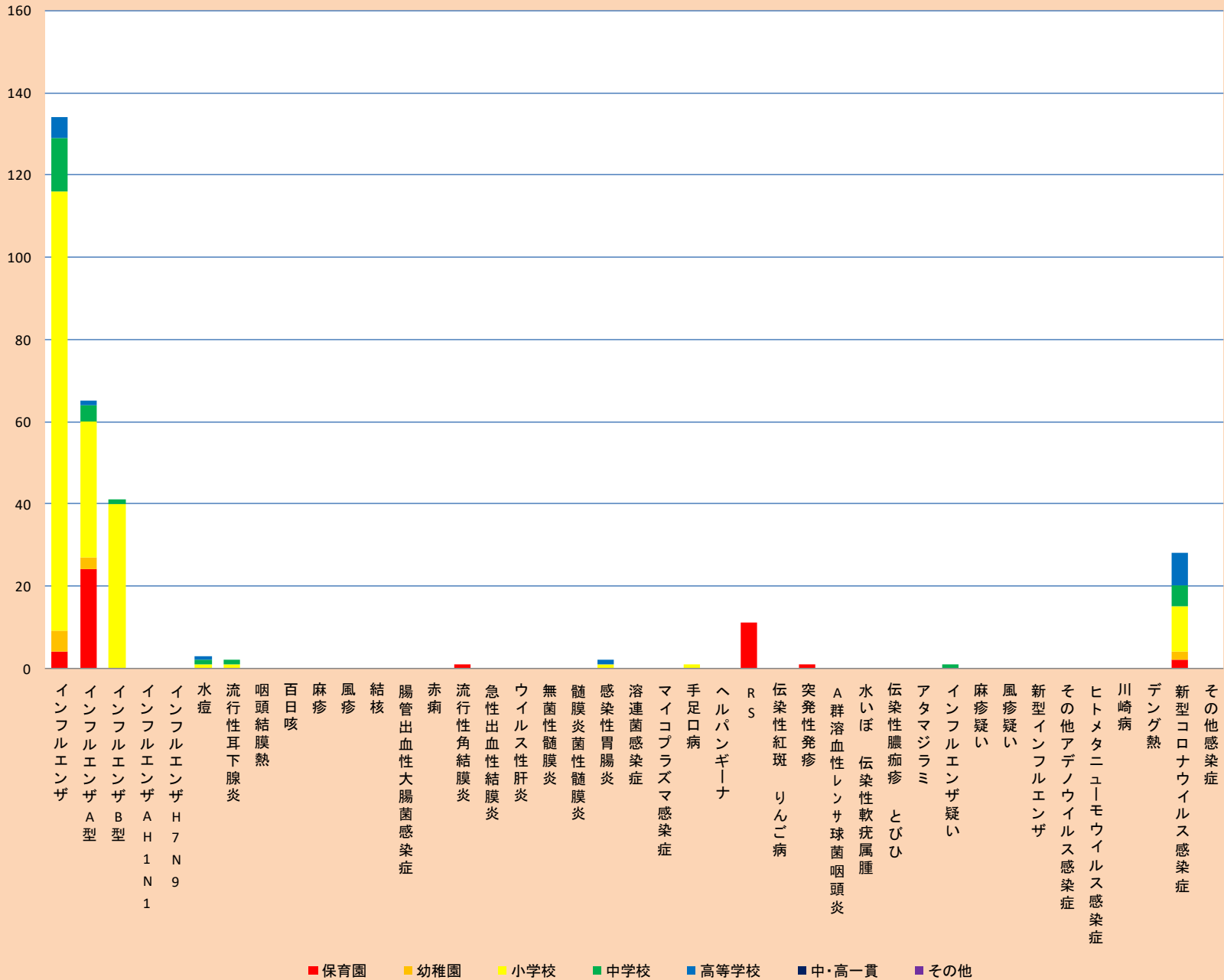
入力していただいた情報を利用して子どもたちの健康を守るために、各学校施設が対応をできるように、専門機関と連携し、感染症の拡大を防止します。

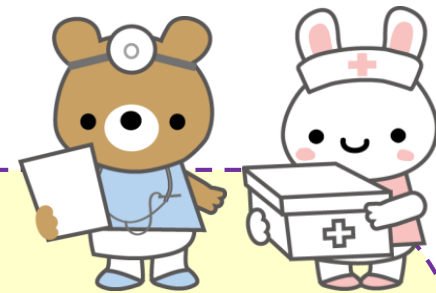
津保健所では、津市内の学校の感染症による欠席者傾向を毎月まとめさせていただき、情報提供いたします。





# 令和5年4月 月報





## 伝染性紅斑（りんご病）

2023年はまだ増加傾向になっていませんが、例年この時期から増加する傾向があります。妊婦が感染すると、胎児水腫や流産・死産などの原因となることがあります。

ヒトパルボウイルスB19による感染症です。季節性があり1～7月にかけて増加します。好発年齢は1～9歳くらいの学童・生徒です。感染後約1週間で軽い風邪症状を示す例があり、頑迷の蝶紅斑と全身のレース模様の紅斑丘疹が特徴。両頬が赤くなることから、「りんご病」とも呼ばれています。

大人が罹ると典型的な症状が見られず、麻しんや風しんとの診断がつきにくいようです。

### 潜伏期間

潜伏期間：発熱まで7～9日、さらに7～10日後に紅斑が見られる

### 予防方法

感染時期は特徴的な症状を示さず、紅斑出現時期にはほとんど感染力がなくなっているため、有効な二次感染防止策はありません。

手洗いうがい・手指の消毒を励行しましょう。

特に、妊婦などは流行時期には風邪様患者には近づかないことが重要で、感染した場合は胎児の状態を注意深くフォローする必要があります。

